

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

共に前進しよう 各界からの連帯のあいさつ

団結旗びらき
報告4

しっかりとした労働者階級の立場を

東京実行委員会・浅田光輝氏

国鉄の臨調攻撃がいよいよ激烈さを加えてきました。この目的とするところは、動労千葉のような戦闘的な労働運動を国鉄の中から絶滅しようということに他なりません。

二〇世紀から始まった独占資本主義の体制が一九三〇年代にゆきづまりました。この三〇年代の危機を「のりこえ」ようにとしたケインズ体制が、いま一九七〇年代以来ゆきづまりつつある。八〇年代にその危機は大変な事態に当面するでしょう。

レーガンや中曽根がこの危機を「のりこえ」ようとしてやろうとしている方向性はどこにあるのか。それが軍事大国化路線にはかなりません。軍事支出によって有効需要をつくり出すという方向です。戦争の時代に突入していくということですから。資本主義の危機はそこまできています。

国鉄労働者が、国鉄の危機をそういう局面においてしっかりとらえておかななくてはならない。「この国鉄の赤字をどうするか」ということで頭をかかえてしまつて、どうして「労働者階級」という立場に立てるか。国鉄の労働運動を担ういくつかの組合があります。

しかし、こういう正しい認識と立場にたつて戦闘的な労働運動を展開しうる路線と能力をもった組合は、動労千葉ただ一つであると思います。

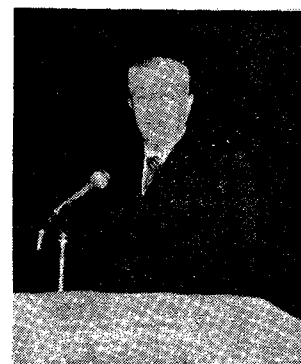
国鉄臨調攻撃について、最近、私は大変優秀な著作をみました。確か『臨調国鉄攻撃と労働者階級』という題名の本だつたと思いますが、すでに読まれた方も多いかと思いますが、この本をぜひ読んでいただきたい。その中では、「国鉄は経営のゆきづまり。だからそれをどうしようか」というような論ではなくて、「これは日本資本主義そのもののゆきづまりである」と分析して、この支配体制の危機に対して労働者階級としてどうすべきなのか、という立場で問題を提起しています。どうぞこの本を皆さんぜひ学習していただきたい。

今、理論武装が大事です。先に、動労千葉の執行部の方から「労働学校」をはじめたいというお話がありまして、高島先生ともご相談し、多くの講師陣のご協力もえて、喜んでお役に立ちたいという事になりました。ぜひ多くの組合員の皆さんのご参加を訴えまして、新年のごあいさつといたします。

参議院議員
（千葉地方区）
赤桐操氏

八三年の勝利ひきつぎ前進しよう

動労千葉のこの旗びらきは、大きな活気と喜びにあふれているように感じます。昨年は、国鉄攻撃と全力で闘いつつ、なおかつ中江さんを船橋市議会に高位をもつてみごと送り出されま

動労千葉OB会
宍戸会長

一線を去つても心は一つ

皆さんの元気な顔を拝察し、また多くの来賓の方々をお迎えして、八四年の旗びらきが盛大に開かれたことをまずもつてお祝い申し上げます。

私どもOBは、第一線を去つておるものでございますので、高度の戦略・戦術にわたる運動面のお話しというものは「釈迦に説法」ですので省略させていただきますが、先般の衆議院選挙における千葉県の社会党の勢力ばん回ということに関しては、私どもOBもいささか力があつたと自負しているしだいです。私どもは一線を去つてはおりますが、動労千葉が成田空港の反対同盟の方々、又、関西の空港反対の方々とも手をたずさえて労働組合の運動の一環としてそういう住民運動を闘っているということについて充分承知しております。

これからも情勢はますます厳しいと思いますが、中野委員長を中心にして団結をかためて、一つ一つ成果をうちかためて進んでほしいということを祈念いたします。ごあいさつといたします。

した。まさに動労千葉の面目躍如たるものがあつたと思います。更にひきつづいて参院選、衆院選と全地域で組織の勢力を結集していただき、私ども社会党も全国で一一三名、本県におきまして五名の議員団をようし、伯仲下における責任を果せるまでの大きな成果をあげることができました。こうして久方ぶりに美酒をくみかわすことができるのもひとえに皆さま方のご尽力のたまものであると銘記いたし、感謝の意を表すると共に全力をかけて闘う所存でございます。（裏面につづく）

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！



船橋市議・中江昌夫氏

船橋市議・中江昌夫氏

組合員の皆さん。そして支援、共闘関係の先輩、仲間の皆さん、新年おめでとうございます。

思えば昨年の旗開きを契機といたしまして、皆さま方大変なご支援と闘いの中で、船橋におきまして圧倒的な勝利をえることができました。

心からお礼を申し上げます。

以来、私は八カ月間全力疾走で闘いつづけてまいりました。

一つには、船橋市における下総基地の問題、あるいは私達の生活の基礎である「平和都市宣言」の問題です。

議会の中でも「そんなことは国会でやれ」などという野次も飛びましたが私達が平和と民主主義を守り、そして



三里塚・動労千葉と共に
十四年目の闘いに勝利する

全金本山労組・長谷副委員長

全金本山労組を代表いたしましたして、共に闘う決意をのべたいと思います。

私たちの闘いも今年の三月で十四年目の闘いになります。文字通り、本山資本の移転合理化そして組織破壊攻撃との十三年間にわたる私たちの非妥協の闘いによって、いまだに工場移転にふみきれない本山資本は、今、世界危機の真只中にたたきこまれています。このことを私たちは勝利的に確認することをもって八四年を迎えました。未曾有の経済的・政治危機をのり切

平和と民主主義を定着させてこそ、私達の未来がぎりひらかれるということを主張して、今日さらに闘いを進めているわけでございます。

労働運動の面におきましても、今年はかなり厳しい状況になっております。これは単に政府・資本の側の問題だけではなくて、労働側における右翼的潮流がさらに増大してくるでありましよう。

私達は昨年の年末の総選挙におきまして、「保革伯仲」を闘いとつたのでありますけれども、かつての「保革伯仲」時代における反省をしっかりとふみしめながら、基本路線をもって闘いぬいていくことによって、われわれのすべてが発展をするのではないかというふうに考えるわけであります。

労働運動の面におきましてもそうであります。安易な妥協は結果的には組織を後退させます。

私はそういう立場に立ちまして、本年も皆様方と共にその先頭に立つて闘うことをお誓いし、同時に今後とも皆様方の御支援と御指導のほどをお願い申し上げます。決意の表明にかえさせていただきます。

るために、今日、職場あるいは地域住民闘争の中で非妥協的に原則的に闘いぬく勢力の一掃を叫んで「右からの決戦」をいどんできているのが、今日の中曽根であろうと思います。このことをしっかりと見すえ、今日ここに結集されている動労千葉の組合員の皆さん、そして三里塚芝山連合空港反対同盟や北富士等々と全国各地で闘う人々と共に、私たち本山もこの八四年の決戦を闘いぬいていきたいと思ひます。

八四年は、まごうことなき階級間の激突の年であろうと思ひます。とりわけ焦点化されている三里塚二期工事をめぐる敷地内農民に対する切り崩し攻撃を私たちは断固として粉碎しなければなりません。小川さんや島村さんはじめとする用地内農民をことごとく守り切り、中曽根の反動攻勢二期着工攻撃を必ず粉碎していくために私達も最後まで闘いぬいていくことをお誓い申し上げます。全金本山労組からの決意にかえていきたいと思ひます。

(表よりの続き)

一月末から二月、本格的な予算案審議がはじまり、保革伯仲という状況のもとでいよいよ八四春闘も火ぶたを切ろうとしています。院の内外あい呼応して大きな前進をつくり出していききたいと念ずる次第です。共に闘うことをお誓いいたしましてごあいさついたします。



千葉市議会議員

中堀君子氏

あけましておめでとうございます。

私は市職労の出身ですが、今日の動労千葉の旗びらきに参加させていただいて何か一味ちがった活気を感じました。そして、動労千葉の家族会が今着々と結成されていっているというお話しをききまして、自分も家庭の主婦でありますから、本当にうらやましく、力強く感じました。台所をあずかる主婦にとつて新年早々米価の値上げや、続く運賃値上げ等、大変な生活破壊の年となっております。私も組合員の皆さんとりわけ家族会の主婦の皆さまと手を取りあつて市議選・地域で闘っていききたいと思ひますのでよろしく願ひします。

紹介して下さい。

親せき、友人、知人を

空港反対18年間の不屈の闘いの先頭を担った、反対同盟の鈴木さんを支え、当選をかちとろう。動労千葉も組合として推せんを決定しています。知人等ある方は、各支部執行部までお知らせ下さい。

芝山町議選

(2月4日告示
2月11日投票)

鈴木幸司候補の
必勝のために